

♡Levi♡(3X)  
160cm/65kg  
muscular, tidy  
and very sexy!!!

R18

♡兵長受総合

収録  
エレ  
エル  
ジャンリウ  
モフ

LEVITHEHOOKER  
兵長ファンブック



了風

ン俗

口兵

シ長

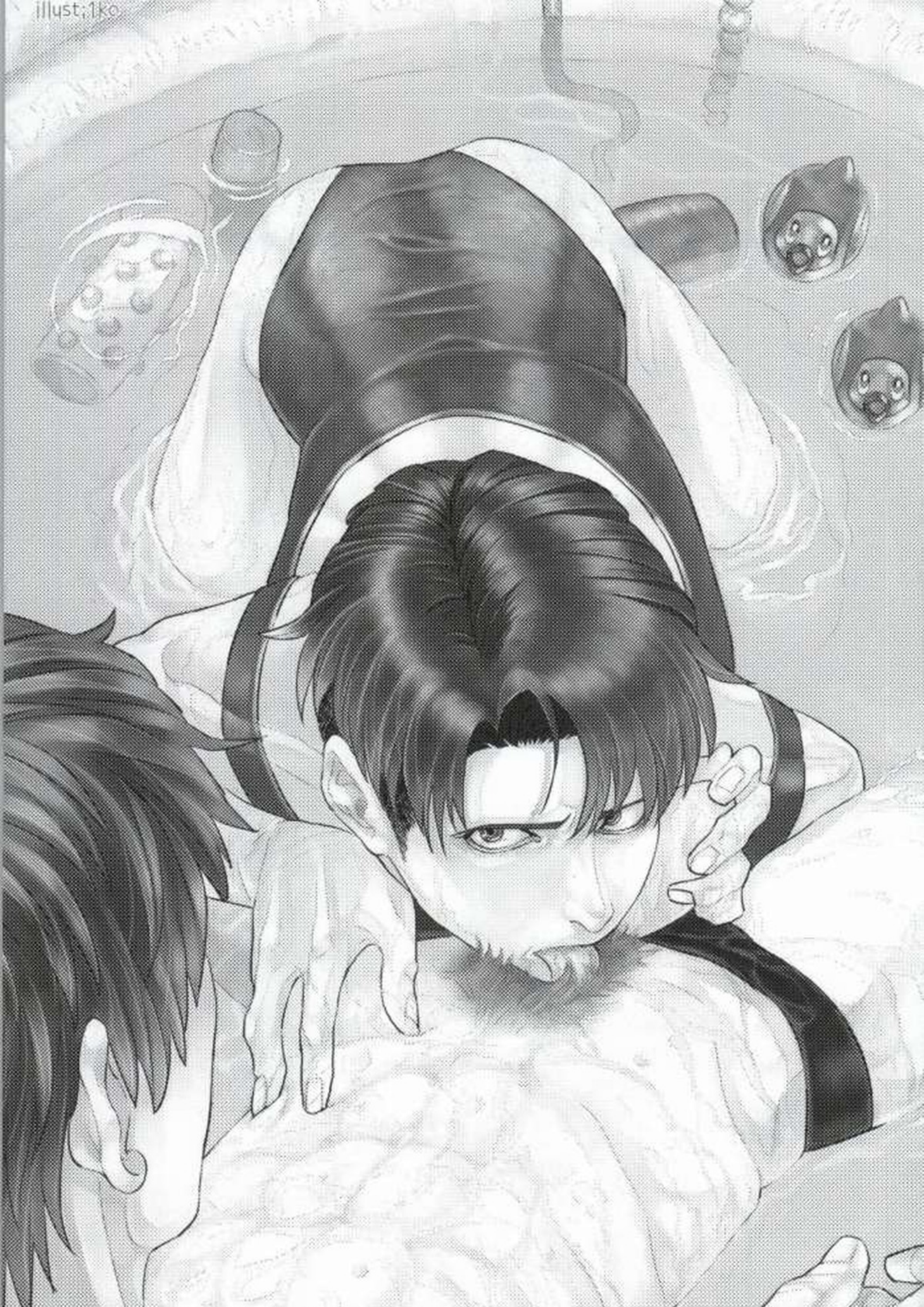
一



セルセル  
16000円

えんちゆう  
+ 250.000円

いづみ  
ときぎ:71う



# ク兵長

ごあいさつ

当アンソロジーをお手に取って頂きありがとうございます。

アンソロジーテーマは風俗事業。

時にコンパニオンであり、従業員であり、客であり…  
主催一名に加え、素晴らしい作家様方16名にご協力頂き、  
全20篇の風俗兵長のストーリーが集まりました。

カップリングが混在しておりますので、  
各カップリング毎に並べて編集させて頂いております。

このアンソロジーが皆様に楽しんで頂けることを祈っております。

2014/08/16

フーズク兵長アンソロジー主催 まえば(ショウ)

# ク

フー

目次

エレン×リヴァイ  
ちよこた(イラスト)…4  
lko(イラスト)…5  
桐式トキコ…9  
犬本…15  
壺郵…24  
チャコ…31  
歩む…33  
コパンダ…43  
オミウチ…51  
ueee…58  
まえば(ショウ)…60

エルヴァイン×リヴァイ  
さがみといち…68  
ueee…72  
ケンジ…73  
コハク…79

ジャン×リヴァイ  
まえば(ショウ)…91

モブ×リヴァイ  
ueee…106  
ヌカドコ…110  
サノツキ…121  
姉作…125

コメントページ  
…126

ア

エリク

×

リウア



オレの  
好きな人は

小柄で  
目つきが悪くて  
口もガウも悪い

喧嘩も  
やたら強い



でも意外に  
結構優しい  
ところがあって

見た目の割に  
実は結構  
歳食ってて



ちなみに仕事は







…チェンジは



ナシで！

風俗業を  
転々としている



…中出し  
すんなよ

エーッ

訳あって  
普通の仕事には  
つけないそうだ

今はゲイ専門の  
デリバリーヘルス

…ッなあ、

お前

エレンです

エレン・  
イエーガー

名前呼んでって  
言ってるじゃ  
ないですか

知る、か…ッ

お前みたいなの  
若いのが...  
なんだって...  
デリヘルなんか...ツ

ノンケで...  
お前くらいなら  
若い女それなりに  
引ッ掛け放題だろ...

...別に

デリヘルだから  
じゃないですよ  
オレ風俗自体  
興味ないし

それに  
リヴァイさん  
みたいな性癖じゃ  
ありませんから...

オレが  
興味あるのは  
リヴァイさんです

あ...  
は...  
あ...

それに  
助けてもらった  
お礼にこうして  
毎週金曜夜

あんたをかうって  
決めてるって  
言ったじゃないですか

あ、  
よくなって  
きましたか？  
可愛いなあ...

あんな喧嘩強いのに  
けツの穴ちよつと  
いじられるだけで  
こんなですもんね

うる... さッ  
いいから、

でいいからその  
さっさとハメろ...

...さっきまで  
たしなめてた人の  
台詞じゃないです上  
ソレ

ちゃんとか  
まじまじの  
かよのん...

あ...  
は...  
あ...



金も入るし  
相性いいのかなあ  
だいぶ気持ち  
よさそうだし

毎回さっきみたい  
にたしなめてきたり  
文句言ってますけど

本当は  
嫌じゃないでしょ

それに



……ねえ  
リヴァイさん

は……



あなたの  
顔も体も

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

案外俺のこと  
嫌いじゃないって  
ソレですよ

はっ  
はっ

はっ  
はっ



俺が毎晩抱き殺して  
養ったげるって言ったら

風俗やめますか？

又（ツ）  
ア（ツ）  
右（ツ）  
長（ツ）

——ここまでを  
夏休み後の  
試験範囲にする

これで平均点以下の奴は  
追試やるからな

各自忘れないように  
しておくように——

オレはアンタを知っていた



生徒受けのいい授業

せんせいー

ばいばいー

おー  
ハメ外しすぎんなよ



はい

気を付けてな



先生、



常に清潔さを  
保つ服装

神経質そうな  
目元

面倒見のいい性格

質問か？

どうした？  
イエーガー

先生

何も

いえ…

ハア？なんだよ  
じゃあ早く帰れ

帰って勉強しとけ

夏休み前から休みポケ  
してんじゃねえ

はい  
先生…

また明日


オレは



オレはアンタが  
何をしているか知っていた



きっかけはPCだった



ネットで  
ゲイポルノを拾うのが  
オレの日課だった

お、かわいい

なぜならオレは  
ゲイだから

# ボーイの紹介

恋人はいない

童貞かつゲイ

二重苦

クラスで恋人を  
探すのは  
リスクが高いし

誰でもいいって  
訳でもないし

何よりオレは

年上をアンアン  
言わせたいのだ

出張ホストの  
バイトしてえ

高校生じゃ  
無理か…

まあ見るだけ  
見るだけ



## GET-HOLE



MH

PRO

160cm

▼マネ

童顔で

色白の

落ち着

話すと

先生は  
運が悪いと思った

WEB予約可能!

LEVI

性的ルックス

独りごち抜群!

バ、

ム?

ウケ寄りのとっても感じやすい

彼ですが、積極的に激しいプレイまでOK!

禁欲的に見えて、実は凄く熱いんです!

## SCHEDULE

土日のみ 午後から ※泊まり応相談

7月末から8月末まではいつでも出勤可

HOST &amp; MENS MASSAGE!

## ーイの紹介

マッサージュ専門ボーイ

ホスト・売り対応ボーイ

NO.2

NO.

MH

MH

こんな風に教え子に  
見つかる確率

身長も歳も一致  
してるじゃんか

ああでも  
クッソ似てる……!

まさか!  
そんな訳ねえだろ!  
あの人大ぞ?

そいつがゲイで

これって夏休み  
だからだろ!

## SCHEDULE

土日のみ 午後から ※泊まり応相談  
7月末から8月末まではいつでも出勤可

悪用される確率

# プライス

※交通費別。23区内一律

## 出張コース

60分 12,500円

## 泊まりコース

22時～翌10時 3

19時～翌10時 4

26,000円

興奮しすぎて  
その日は先生で  
5発抜いた



先生ゲイだった  
のかよ…

多少の罪悪感

は、

欲望で  
塗りつぶされて

クン…

先生とやりてえ

オレは妄想を  
実行した



ねえ先生

はい  
ちよつと  
待ってください

オレ  
バカだから

あの時はまだ  
なにも分かって  
なかったんです

すぐ鍵  
あけますから

新しい扉が開く  
予感に震えるばかりで

オレの好奇心が

なっ…



この後のアンタをどれだけ  
不幸にしたかなんて



「聞き上手な人をお願いします」  
壱郎



リヴァイ...  
さん?

...



そつちが!?

キニニニニニ

ダッ



誰だそれは：  
俺はエルヴィン・スミスの  
エルちゃんだ

それ上司の  
名前ですよね!?

ちよつと待って  
くださいよ：  
え、リヴァアイさん  
ですよね？



くそっ：  
エレン：お前何で  
よりによって  
イメクラなんか：

いやー  
オレ好きな人が居て  
後腐れのない人に  
相談に乗ってもらおうと  
思ってたんですよ

...



何だエレン  
そんなことなら  
俺が聞いてやるの

いや無理でしょ  
色んな意味で

それよりこっつて  
本番以外なら  
してもいいんですよ？

リヴァアイさん：  
オレのアルトリコーダー

吹いてください

.....





すみません…  
リヴァイさん  
見てたら…

もうべとべと  
じゃねえか

ぬちや…

あっ はむっ  
ぬちや

ぬちや…

お前のは精々  
ソプラノリコーダーだ

酷い!!

あとこれは  
高校の制服だから  
リコーダーは吹かない



口のなか  
あつたけえ…

ぬちや

あの  
リヴァイさんが  
オレのチンコを…



うるへえ  
もっ

す…  
すみません…





……わかってます

お、おい  
本番は禁止……!?

ド  
ニ  
ツ



素股なら  
いいですよ

う……

お、おっさん相手じゃ  
気持ちわりいだろ……



……じゃあ  
相談しよう  
してたのは……

リヴァイさんのこと  
です



まさか!  
オレずっと  
リヴァイさんのこと  
気になって……  
だから夢のようです!!



黙って  
とっくと出せ!

素股されて  
気持ちいいんですか?



あれっ  
リヴァイさんの  
かたくなって  
きましたけど…



言われなくても…  
気持ちよすぎて  
もうイきそうですッ

あの…

また来ても  
いいですか…?



は、はいっ

エレン



ですよね…



駄目だ



おい待て  
何の話だ

リヴァイさん…っ  
オレ、育休とって  
家事も掃除も  
手伝いますから!



ほらよ

ホイ

今度から店じゃなく  
そっちにかけてこい  
期待されても困るが  
話し相手にはなってやる

ホテル  
090-160

又々々  
又々々  
又々々  
又々々



出張先で  
デリヘル呼んだら  
二千年ぶりに再会した  
かつて愛した  
上司だった(タイトル)  
チャコ

リヴァイへえええええ  
ちよおおおおお!!

おお…なんだ  
お前かよ

生まれ直しても  
その性病は  
治らなかつた  
のか?

性病NO純愛です!

てか人の事言えないでしょ  
なにやってんすか  
いや…似てるなあと思っただから  
呼んだんだけど  
色んな意味でシヨックつす

そりゃあ悪かったな  
チェンジするか?

NO





オ…オプシヨン  
つきで

喜んで

あれー  
ココが  
天国？

んちよ  
ちよ  
ちよ  
ちよ

ごっくん♡

※エレンの  
心理情景

ううう…  
俺の兵長が  
こんな  
こんな…

デリバリーヘルス  
5回もぶっかけ  
やがってマイドスケバ  
また呼んでね♡

びびる  
びびる

また  
呼ぶそうです  
おわり

明日も  
電話しよ

はあ

はあ

はあっ

突然だが俺は  
重度のオナニー中毒者だ

穴に突っ込むよりも  
使い込んだ右手の方が  
気持ちいいのだから仕方がない

ウツ…!!

ちった  
外れた

だからというか、  
そりゃもうティッシュユカスが  
鬼のようにすぐ溜まる

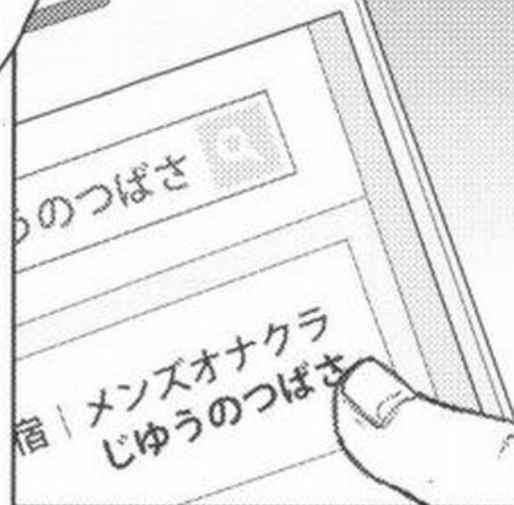
やべ…今日ってたしか  
燃えるゴミの日じゃん…







おいおい、  
ほんとにいたぞ...



...これか?



プレイ内容がソフトな  
だけに料金も控えめで、  
多種多様なオプションを付けて  
楽しめるのが売りだそうだ

オナクラというのは  
ちよつと  
変わった風俗で

自分のオナニーを  
人に見せることによって  
興奮を得るサービスらしい



重度のオナニー中毒者で  
ある俺はかなり興味を  
そそられたし

あの固そうなおっさんが  
どんな顔をして働いて  
いるのか知りたくなった

...もしもし?  
はい、初めてです...  
じゃあ6分コースで  
19時から...

あ、リヴァイさん  
指名をお願いします



クワ  
クワ

クワ



失礼しま……

ハイ



19時

カチカチ……

ハイッ……!!



返せ!!



大丈夫です、  
簡単にバラしたり  
しないんで

ちゃんと仕事さえ  
してくれば……



ま、待て……

お前は向かいの……!!

あーハイ……  
あの……

これ、落とし  
ましたよね?

Y 011 1027  
020606473  
6642777 追跡

俺の付けた無料オプションは  
全部で4つだ

スル...

① 生着替え

② 息吹きかけ

③ チュッパチャップス舐め

④ つばローション  
どれも直接タッチのない  
サービスである

けど

かえってなんか  
エロい...!!

じろじろ見んな  
...これでも舐めてろ

!?





は、払いますッ

わっ



…店には言うなよ



そうだな…

追加オプションで  
+20000円だ…



は、すげえな…

ガチガチじゃねえか

そんなに気持ちいいのか?

ずいっやっ

ぬっやっ

あふっ

ぬっやっ

ずいっやっ

あふっ



しかもすげえ  
いい眺め...





…追加オプションで更に  
+100000円だ…♡

はいはいはい  
払います

あゝもう  
限界ですっ…

は、ハメたいっ…！  
このままハメさせて  
ください…！！

その後もオプションを重ね、  
気が付いたときには結局  
一般的な風俗店の倍近い  
金額を払わされていた

リヴァイさん

今日の20時から  
空いてますか？

すっかりこの店の常連客に  
なってしまったのだった

…ああ

—そして俺は

あ



又、ツク  
ア、  
長  
須、  
ツク

オレの名前は  
エレン・イエーガー



マザコンだ

母親のぬくもりが  
欲しいあまりついに  
デリヘルに手を  
出してしまった

別に母さんと  
セックスしたい  
わけじゃない

あのいい匂いで  
ふくよかな身体に  
包まれない…  
抱きしめて欲しい…

それだけ  
なんだ

ポーンポーン

# デリバリー母さん

コパンダ





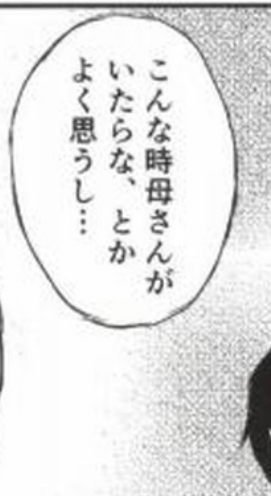
エレンよ…  
夕飯は何か  
食いてえもん  
あるか…

え…いいです  
別にそんなん…

ガサ

遠慮  
するな

だから  
いらねえってば



エレン







天  
下  
無  
雙  
美  
人  
也



又、ツカ  
ア、丘、長  
須、兵、子

会社の先輩に  
教えてもらった  
売り専の人気店で

ボーイとして働く  
リヴァイ兵長と  
再会した

ヨツシヤー  
!!!!

テメエ……  
何でここに……

お久しぶりです / オミウチ

会社の先輩（ゲイ）  
にタチ専だつて  
カミングアウト  
したら

……  
このサイト  
紹介されたん  
ですけど



ボーイの写真見てたら  
この人もしかして  
って思ってた…

リヴァイ兵長  
めちやくちや  
人気だから

ど平日しか予約  
取れなかったん  
ですよ

でも良かった！  
やっぱり本人  
だった！

おいまで

サイトには  
顔まで載せて  
なかっただろうが

あれだけ載ってたら  
ピンとききますよ！  
俺には十分です！

人気 No.1 お早めご予約を！



マジでか…

リィ (30代) 160cm/65kg/13cm  
ウケ@バックウケ@フェラ@ソフト  
SMO@チ@バック@チ@ム@ス@トロ@X

ゆう  
ウケ@バック@ウケ@フェラ@  
SMO@チ@@バック@チ@チ@ス@

俺、昔っから  
兵長に憧れて  
ましたんで…

それ  
お前

俺に挨拶する為だけに  
2万も払うつもり  
だったってのか…

仕方ねえな  
この代金は  
俺が出して…

え？

何言ってるん  
ですか？

ハメる気  
満々ですけど

その為に  
来たんですよ





ああつ

あ

うっ

パン



あつ

前も

こっち

だったんですか？

そつ

だ

ハッ

マジすか！



何っ

だ！

あの…  
兵長は

あ



スゲツ

あの  
兵長

一つ聞いても

いいですか？

あつ

あ



俺もです！  
あーだったら  
誘ってくれたら  
良かったのに！

あ？

だれが

テメエみてえ  
な…っ

クソガ

あ

ハッ



やっと  
名前呼んで  
くれた…！

じわっ

エレンよ

このあと  
めちやくちや  
s…

ハッ  
続けます！

財布を捧げた

やっただけだよ

本当は前払い  
なんだからさ

ハイ

張  
五  
氏  
氏



あ…あなたは!?

デリバリーヘルスの  
リヴァイ兵長だ…

デリバリーヘルスの  
リヴァイ兵長…

なんていやらしい  
身体なんだ…

ギョギョ

デリバリー  
ヘルスの  
リヴァイ兵長!!

サービス  
終わり  
ですか!!

デリバリーヘルスの  
リヴァイ兵長だ…

来た!!

即尺で  
おねがいします

ピタ

即尺

洗わずに  
チンポ  
舐めるんですよ

大丈夫ですか？  
くさくさないですか

くさくねえ…

ほら早く

早く

しやがって

ちよつと泣いちゃってる  
じゃないですか…

なんかすいません  
やっぱ大丈夫です…

















すっかり遅くなってしまった...



エルクエン

×

リヴァイ



同級生がAVに出演した噂やピンサロで働いてるとか確かによく聞く噂話だが…

数ヶ月前に突然行方をくらました恋人が

お前…!!  
お前は…!!



デリヘル嬢になって再び姿を現すとは…

リヴァアアアア  
— イイ!!

聞いた事のある住所だと思ったら

まさかお前の家だったとはな…



君といた時間は幸せ過ぎて毎日が夢のようだったよ  
君が僕の前から急に姿を消すまではそんな事ってあるかい？  
君の事、毎日毎日目が沈むまで想っていたのだ  
あの日から俺の心は沈没船のままさ…

歌詞・作曲 エルヴィン・スミス

リヴァイ…何故デリヘルの仕事なんかしてるんだ…？

ガール…!!

別れてから一体何があつたんだ…



まあ俺も色々あつてな取りあえず前金になるから払ってくれ

本当に世の中何が起ころか分からない…

スミ

まあお前は昔のなじみで  
安くしといてやるか  
俺は業界で人気なんだぞ



有難く思えよ  
エルヴイン

その割には結構な  
金額持って行ったな…



リ  
ハ  
タ  
ニ  
ツ

特別にスペシャル  
コースにしてやる  
着替えて来るから  
待ってけ

ス  
ペ  
シ  
ヤ  
ル  
コ  
ー  
ス  
!!



五  
分  
後

エルヴイン  
待たせたな…

大丈夫だ!  
全然待つて  
ないぞ…!!



これ付けるだけで  
結構時間掛かるんだ  
外すのは楽なんだがな…

どうだ?  
可愛いだろ  
…?

ああああー……!!  
なんか間違ってる  
(けど可愛い……!!)







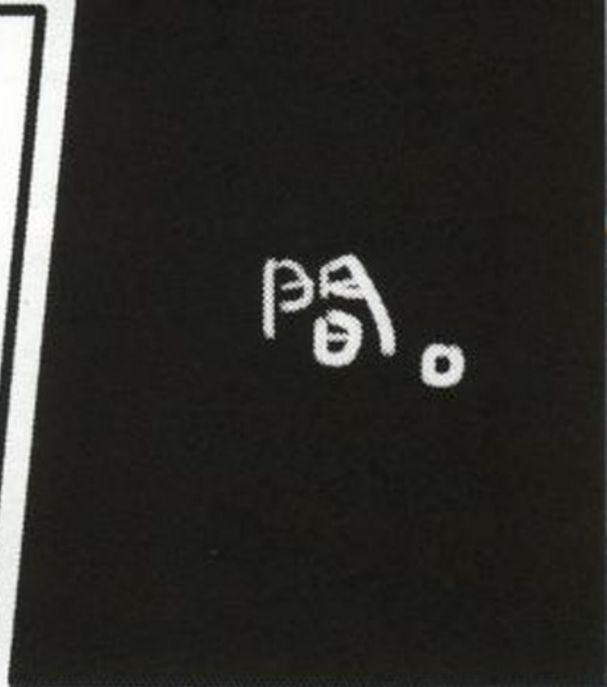








お待ちしております



暗。



※都合により、  
衣装は省略されました

まあ注文とは  
ちがっちゃうやあないが…

俺は男を頼んだ  
覚えはない  
悪いがチェンジだ

お風呂には  
入られますかあ〜？

聞いてねえ

先に入らせて  
もらった

じゃ  
脱がしますね〜

早

すげえ吸いつきた  
気持ちイイ

流され  
ちまう

しゅぽん

しゅぽん

しゅぽん

しゅぽん

しゅぽん

即尺なんて  
注文して  
ねえぞ



ま  
ま  
て  
て  
ま  
ま  
て  
て



う  
っ  
あ  
あ



ク  
ソ  
が  
う  
出  
ち  
ま  
う

や  
め  
ろ



大  
丈  
夫  
出  
な  
い  
よ

じゃ  
入れますね♡

オイ

ちよつと待て  
オレが下!?

この店本番ナシ  
たつたるろ!  
えうじゃねえ!!

いっしょ

お客さん  
サライブだ  
ちやピス  
う♡

聞け

馬鹿か

本番に  
やめろ  
オイ

あっ♡

♡キヤララララ♡

ちよ  
ズッ

♡ゴリゴリ♡

♡あ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

はあ♡

アッ  
...

又、ツク  
ア、丘、長  
須、兵、士

わたくしは六本木7丁目の裏通りに暮らす野良猫です。

名前はコハクと申します。

この界限は右を向いても左を向いてもキャバクラやバー、レストランなど。前のご主人に飽きられて、引越しの際に捨てられたわたくしでも生きていくのにそう困る場所ではありません。その昔は六本木ベルフアーレ、今はニコ動ニコフアーレの上のコンビニ付近がわたくしのエサ場でございます。毎晩ポツポツとこの裏通りにもネオンが点く時分、そう、あの方はやってきました。

小柄な黒髪の男。憂いを帯びた切れ長の目に、白いお肌はまるでポーセリンのよう。惜しむらくは黒のスーツに少々ご趣味のよろしくないどぎつい赤の豹柄シャツ。

そして黒いつやつやの毛並みが自慢のわたくしに、「琥珀(コハク)」という何ともちぐはぐな名前をつ

けたリヴァイ様です。

毎夕リヴァイ様はご出勤途中のこのコンビニでタバコと缶コーヒーを買う時に必ずミルクのパックをひとつ、買ってくださるのでした。

そして自動ドアの前で待つわたくしを先導して角の薄汚れた古いマンションの階段に座ると、ミルクを美味しく頂くわたくし相手に身の上話をなさるのでした……。

彼の名はリヴァイ。

去年の暮れあたりまでは、もう少し乃木坂よりの雑居ビルの中にあるキャバクラの客引きをしていました。

正月に怪我をして、救急車で運ばれた新宿の病院にほんの一月入院して帰ってきてみると、警察のガ

サ入れの後経営していた会社は倒産、店のドアには『貸店舗』の大きな貼り紙がしてありました。

「チッ どおりで見舞いの一つもよこさねえハズだ。」

突然どん底に突き落とされたリヴァイは、明日からの生活の為に何とかしなくてはならず、携帯に登録してある知り合いという知り合い片っ端から電話をかけました。

もともと目つきの悪いうえに若くはなく、ましてやガサ入れを受けた店の従業員など誰もいい返事をくれるわけがありません。

すっかり意気消沈したりヴァイに、「お前、昔っからクルマ好きだっただろ？」そう言って友人が紹介してくれたのが、小さなマンションの一室にあるデリヘル店のドライバーでした。給料は一日一万円。ガソリン代は店と折半、と面接先で社長に聞いた時には冗談じゃない、とつっぱねてやりたかったのです

が「あとはキミの腕次第でしょう」と言われてグツと飲み込みました。

早速狭いマンションの控室に思い思いに座っているデリヘル嬢たちに社長がリヴァイを紹介しました。七、八人もいるでしょうが、つまらなそうにスマホをいじりながらタバコを吸う女、イヤフォンで何だか夢中に音楽を聴いている女……

「初めまして。リヴァイです。よろしく。」

リヴァイは頭を下げて相変わらず静かな部屋に視線を戻すと、女たちは誰一人リヴァイに会釈するわけでもなく、スマホの画面から視線を移すわけでもありません。

「なんだこのクソオンナどもは！挨拶の一つもできねえのか！」のど元まで出かかった言葉をリヴァイは再びグツと飲み込みました。

「リヴァイクーん。商品に手え出したらダメだからねえ。コレここのキソク。」軽薄な社長の一言に今度

こそリヴァイは力を込めて言いました。

「大丈夫です。絶対ありえませんが……このクソオンナどもには、心の中でつけ加えました。」

お客からの電話受付は午後五時から午前三時まで。今日口あけの客の電話があるまで一服、とリヴァイは部屋を出て外の階段に座りました。

「やあ、色男くん。」

リヴァイはドキリとしてタバコに火をつける手を止めました。通りに立ってニコニコ笑いながらリヴァイをその視界に捉えて離しません。リヴァイの最も苦手な男。麻布警察署のエルヴィンスミス刑事でした。

リヴァイは心の中で最大の舌うちをしました。

チツ：なんてツイていないんだ、オレは……

一八〇センチをゆうに超える長身で、格闘技にも長け、剣道もかなりの有段者だと聞くこのエルヴィン刑事は、リヴァイが以前勤めていたキャバクラに何

度もやってきました。路上に立ち、客引きするリヴァイには決まって声をかけ、相当あの刑事にマークされてるぞ、と仲間の間でも有名でした。

エルヴィン刑事は軽快に外階段を昇ると二階の踊り場に座るリヴァイの横に腰をおろしました。

「どこに隠れていたんだい？お前の店が大変な事になるのがまるでわかってたみたいだ。」

「勘弁して下さいよ、刑事さん。オレ、本当に正月に怪我して入院してたんです。」

エルヴィン刑事は着い透き通る目でリヴァイの顔をじつとみつめると言いました。

「……でも戻ってきたんだな。本当に悪さしてたらまたここには来れなかつただろうしな。」

リヴァイは内心ほつとして、やっとなエルヴィン刑事の目を見上げて、再び驚きました。

すっかり日も落ちて、狂い咲きしたように花開く店々のネオンを映し出したその瞳は、リヴァイをま



るで愛おしいものでも見つめているかのようには懐かしく温かい色をうかべているのでした。

戸惑ったリヴァイは慌てて「刑事さん。あまりいいじめないで下さいよ。オレもやっと再就職できて、生活かかってるんで。」と言いました。その時、二階のドアが開いて中から社長の呼ぶ声がしました。

リヴァイは立ち上がると軽く会釈をして、エルヴィン刑事を残し部屋に急ぎ戻りました。

今日一人目の客は目黒区から。ご指名はあのスマホ女・ミキ。常連さんらしい。180分のダブルタイムでリクエストは白衣にローター。自宅希望。無愛想なミキを乗せてリヴァイは混雑し始めた六本木通りを避け細い裏道を急ぎます。この近辺の裏道を知り尽くしているリヴァイは西麻布を抜けて天現寺へとクルマを走らせました。それまで無言だったミキが口をひらきました。「ちよつとアンタ。急げばい

いってもんじゃやないのよ。運転荒っぽいのよ。オシゴト前に吐きそうになっちゃうじゃん！」「あ、わりイ。」「何よその言葉づかい！すいませんでしよ、気をつけな！」「すいませんでした。：気をつけます。：」ハンドルを握るリヴァイの手はじつとりと汗ばんでいました。女性に対してこんなにも怒りを感じることがあったのだろうか、いや、しかし明日から無職になるわけにはいかない：唇をグツと噛みしめて青信号をゆつくりと発進しました。

二人目の客は渋谷区から。ご指名は細身で胸の大きなコ。90分のシングルタイムでリクエストはセーラー服と麻縄、パイプ。待ち合わせは円山町のラブホ。細身で胸が大きいなんてムリでしょ、そう言った社長のチョイスでちよつとぼつちやりしたサトミ嬢を乗せて渋谷へ。

三人目の客は港区から。ご指名はナナコ嬢。90分のシングルタイムでリクエストはレースの下着と

ガーターベルト……

「一晚のうちに5本も仕事をこなせるようになるよ、  
だいぶ女の子たちの扱いにも慣れてきたのでした。」

「そんなある日、いつもと同じように出勤したり  
アイに社長が緊張した面持ちで黒い皮のバッグを  
手渡しました。」

「リヴァイクくん、今日のキミのお仕事はこれをお届  
けする事だから。終わったら戻ってこなくていいよ。  
そのままあがつて。」

「……社長。困ります。……これヤバイもんが入ってる  
んじゃないでしょうね。」以前、箱の中身も知らされ  
ずに宅配便の真似ごとをさせられて覚えい剤不法所  
持で捕まった後輩の顔がよぎりました。

「ああ、それは絶対ないよ。大丈夫。」

「安心して行つてきて。でもウチにとって大切なお  
客様だからね。絶対失礼のないようにね。」

「三十代前半と思われるこのデリヘル店の社長は、い

つもの妙なオカマ口調をさらに怪しくして念を押す  
と、ずっしりと重いそのバッグをリヴァイクに押し付  
けたのでした。

「中身は着くまで絶対に見ない、という約束で助手  
席にそのバッグを置くとリヴァイクは芝浦の東京湾に  
ほど近いマンションへと向かいました。」

「マンションの部屋番号と同じ数字のスペースにク  
ルマを停めると玄関のオートロックを呼び出します。  
緊張してカメラの前に立つリヴァイクを認めたのか、  
部屋の主は無言のまま自動ドアを解除しました。」

「まさか命まで奪われるような危険はないだろう……そ  
う思いながらもリヴァイクはエレベーターを降り、最  
上階の部屋のチャイムを押しました。」

「緊張と恐怖で指が小刻みに震えています。」

「ガチャリ。」

「ドアが開きました。」

極度の緊張に目を閉じたまま俯いて立ち尽くすリヴァイに耳慣れた声が響きました。

「やあ、色男くん。」

ハツとして顔を上げると、そこにはあのエルヴィン・スミス刑事がにこやかに立っていたのでした。

「…何で？何なんだ？これは？」

呆然とするリヴァイの腕をエルヴィン刑事が引っ張りました。「ほら。そんなところに立ってないで中に入ればいい。」

腕を引かれるままにバッグを握りしめリヴァイは部屋へと入りました。

そして思わずハツと息を呑みました。

引き入れられた部屋は壁一面ガラス張り、東京湾に面するその眺望のさきにはレインボーブリッジや次々と美しく色を変えるお台場の観覧車、視線を移せば暗い波間に海ほたるの灯りが遠く輝いています。あんな薄汚れた六本木の盛り場で、絶え間なく起こ

る事件やいざこざに関わるあの刑事とどうしても重なりません。

「さあ、リヴァイ。早速仕事にとりかかってくれたまえ。」

今夜は一晚、私がキミを買ってあるんだからね。」

「…何の冗談ですか、それ。オレ、何も聞いてませんけど。」

ただこれを届けてこいつで社長が！」

「うん、いいよ。じゃあキミの持ってきたそのバッグを開けてごらん。」おそろおそろフアスナーを開くと、中から出てきたのはスクール水着、ピンク色のローターが数個、怪しげな形の黒革のベルト、ローションにコンドーム…。

「…なんだ…これ…」

驚きの余りリヴァイは手からバッグを落としました。エルヴィン刑事はそれを拾い上げるとニッコリと微笑み、ワナワナと震えるリヴァイの胸に再び押しつ

けました。

「ほら、早く着替えてくれ。嫌とは言わせないよ。生活がかかっているんだろう？ん？また店ごと潰れるような目には合いたくないだろう？」

どいつもこいつも汚ねえ：リヴァイは悔しさと怒りに涙を目に溜めつつ服を脱ぎました。そして全うな人生を歩んでいれば、こんな屈辱を味わうのは生まれて初めてでしょう。紺色のスクール水着の二つの穴に脚を通すと力を入れてグツと肩まで引き上げました。しかし意外にも小柄なリヴァイにびったりなサイズのものでした。

リビングルームの大きなソファに座り、ブランデーグラスを手に自分を待つエルヴィンの前におおずと立ちました。

「：やっぱり私が想像していた通りだよ。：リヴァイ、可愛いね。こつちへおいで。」唇をかんで恥ずかしさに耐えながらリヴァイはエルヴィンの腕に抱か

れました。

エルヴィンはその広くて分厚い胸にリヴァイをすっぽりと納めると顎をしゃくりあげて唇を重ねました。きつく結んだリヴァイの唇を舌で無理やりこじ開け、綺麗に並んだ白い歯を舐めるとその奥へと熱のこもった舌を差し込みました。長い口づけにリヴァイが苦しがり離れようとするたびに力を入れて抱き直し、紺色のナイロン地の上から胸をまさぐります。滑らかな胸の真ん中にポツリと硬く立ち上がる蕾を見つけると、エルヴィンは生地の上からさすったりつまんだりするのです。

「：おまわりさん。アンタがこんなヘンタイだとはしらなかつたぜ。」

「エルヴィンだ。」

「：エルヴィン。アンタ、オトコを呼んでいつもこんなことしてるのか？」

夢中にリヴァイの胸をまさぐりながら、首筋を舐め

ていたエルヴィンがふと、動きを止めて身体を放しました。

「リヴァイ。お前は私の事を何も解ってくれてなかったんだね。…残念だよ。私はお前がこんなに好きでたまらなかつたというのに。」

そう言っていていきなりリヴァイをソファに押し倒すと、水着の裾から手を入れて白い二つの膨らみを割り固く閉まった入口に指を入れました。そして驚いて飛び上がるリヴァイを押さえつけて用意したローターをねじ込みはじめました。一つ、二つ…三つめのローターが先につかえて止まったところでスイッチをいれます。リヴァイは生まれて初めて味わう身体の中からの振動に悲鳴を上げ、必死にエルヴィンの大きな身体の下から逃れようとししました。

「止めろ…このヘンタイ…」

腰がふるえ再び口の中に入れられる熱い舌に抗うこともできません。抵抗して身体を折ったときでした。

三つのローターのうちのどれかがリヴァイの敏感なところにあたり、ヒイツと声にならない悲鳴をあげてのけぞりました。

「どうだ？今夜は一晩かけてお前を開発してやろう。私好みのオトコになるんだ。」

イヤだ…たったそれだけの言葉が喋れません。何とということでしょうか、嫌がる気持ちとは裏腹にリヴァイの小さいながらも形の良いペニスは締めつけるスクール水着を押し返すように膨らんで、すでに生地はじくじくと温かく溢れる汁で濡れています。エルヴィンは愛おしそうに浸みた水着のその部分を舐めました。その間もリヴァイの胸の敏感なところをさすったりつまんだりを止めず、我慢できなくなつたリヴァイはとうとう水着の中で吐精してしまいました。

「…も、もうやめろ。許してくれ。気持ちわりい…コレ、脱がせてくれ…」



エルヴィンは返事もせず無言でローターを三ついつべんに乱暴に引き抜きました。

「ダメだ。いつ私がイっていいと言った？我慢のきかない子だね、お前は。」

そう言つてリヴァイを軽々と抱きあげると、寝室へと連れて行きベッドに乱暴に放り投げると両手首を麻縄で縛り上げました。再び水着の裾から手を入れ、未だ興奮が醒めきらないペニスを掴みだします。

「お、おまわりさん、頼む、やめてくれ！」

「エルヴィンだ。何度教えればわかる！」

エルヴィンは大きなたのひらでリヴァイのペニスをぎゅうつと掴むと黒革でできたベルトで締めあげました。

用途は分からなくともその異様な形に妖しい恐怖を感じ、痛みとともにリヴァイは悲鳴を上げました。

「リヴァイ。お前は本当に純真なんだね。怖がることなど何にもないよ。」

エルヴィンはそう言う唇を重ねて、震える舌を優しく吸いました。そして後ろ向きに身体を覆われ腰を高く持ち上げられたリヴァイは、何やらぬるぬるしたローションをたつぷりと膨らみの谷間にたらしられて長い時間エルヴィンの指に弄ばれました。

不思議なことにあれほど嫌がっていたリヴァイの口からはだらしなく悦楽におぼれた涎が幾筋もながれ落ち、ベッドのシーツを濡らしています。

そして一晩中エルヴィンの硬くて恐ろしいほど大きな肉棒にその身を貫かれつづけるうちに、早くも新たな快楽のドアを開いたのでした。

明け方に激しい性交に疲れてまどろむエルヴィンの股間に顔を埋めて、自らそれを欲しがりに含むと、エルヴィンが「そんな淫らなことをどこでおぼえたのか」と再びリヴァイを責め、責められるのが嬉しくてまたエルヴィンを欲しがって……

二人の激しい愛の行為は飽くことなくくりかえさ

れたのでした。

もうそれはお金で切り売りされる愛なのか、本当に愛し合う恋人同士の愛の行為なのか誰にもわかりません。

をひと撫でして階段の奥へと消えていかれたのでした。

fin.

新しくプレゼントされたスマートフォンを手に取り  
ヴァイ様は恋人からの連絡を待っている様子です。

「なあ、コハク。オレにもそのケがあつたのかな。  
それともアイツにマジで惚れたのかわかんねえな。」  
リヴァイ様はそう嬉しそうに仰ると今日は特別な、  
とコンビニで買ってきたプロセスチーズをわたくし  
の前に置いてくださいました。

「ありがとうございます。良い方に巡り会われてよ  
ろしゅうございました。」

わたくしがそう申し上げると、リヴァイ様はニヤア  
ンだけじゃわかんねえよ、とニッコリわたくしの頭



シヤン

×

リウアキ



人生初デリヘル

緊張する……!



生活周りも  
落ち着いて  
バイトも始めて  
金も溜まった

大学にかこつけて  
ようやく始められた  
憧れの一人暮らし……!



というわけで  
前々から  
興味があった  
アレに

ついに手さ  
出してしまった



来たッッッ

ビュッ

予習もしたし  
希望も伝えたいし  
金も用意したし  
風呂も入ったし  
ゴムもあるし  
この日のために  
オナ禁



落ち着け  
落ち着け  
落ち着け

キッッ

はい……









俺は間違った  
もホモっ  
やねえし好  
きいな女  
男の子で健  
ないてこなん  
って態度に  
状態絶対な  
た笑いに  
萎縮する  
吐き気  
さレキ  
りきさ  
しりきさ  
すしりき  
んでうに  
あんな  
こんで











おおおおお  
 なんでも  
 物っつんだ俺  
 。。。  
 こんな  
 男の尻で



クソ  
 ローションで  
 ヌルついて  
 すけえ  
 キツくて  
 腰止まんね  
 ズッ  
 ズッ  
 ズッ

声ガマン  
 してんのサ  
 この人





調子のんな  
ったって

すげー  
吸い付いて  
来るよコレ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ



すげー声...

はは

そんな顔  
するんだ  
アタ



は...ッが  
いきなり

あ  
やアッ

ギシッ

アッ

アッ

アッ

アッ

アッ

ハマリせう…





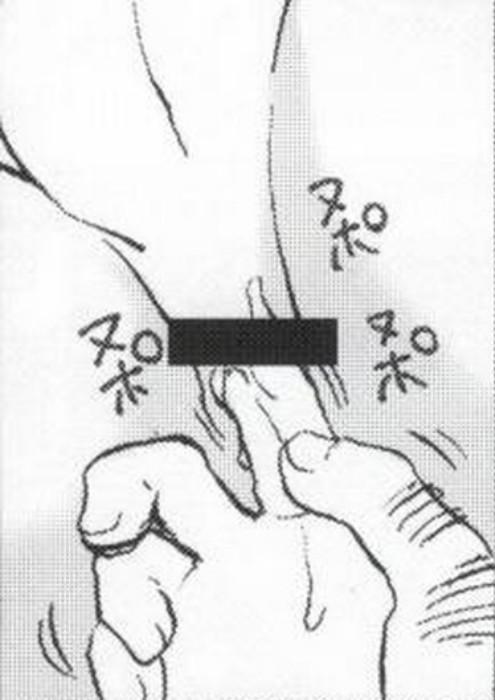
又、ツク  
ア、丘、長  
須、兵、文

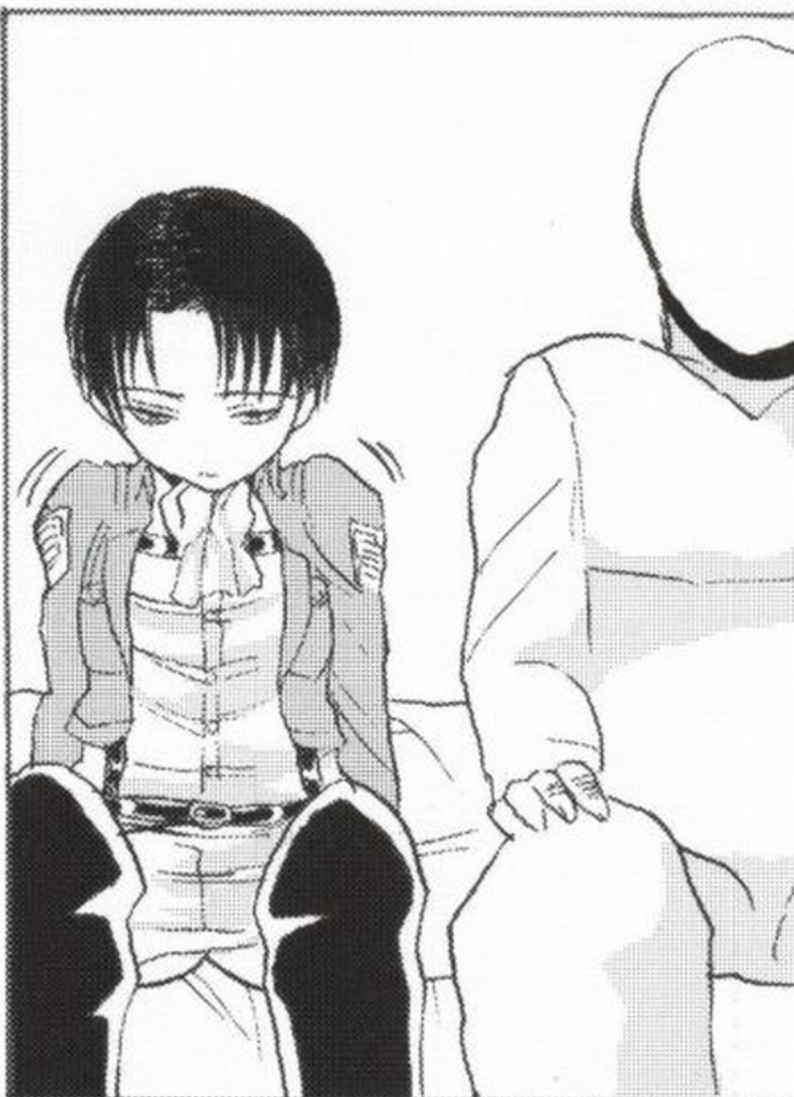
モグ

×

リウグ









舞臺





本日はどのコースに  
なさいますか？

初めてで……  
よく知らないんだが

それではオススメの  
『全身くまなくコース』で  
よろしいですか？

ああ

……  
かしこまりました

ふい  
それでは全て脱いで  
うつ伏せになって下さいねー

ぜ、ぜんぶ

……ですか

もちろんですよ？







ちよっと冷たいですよ



そのうち暖かくなってきますから

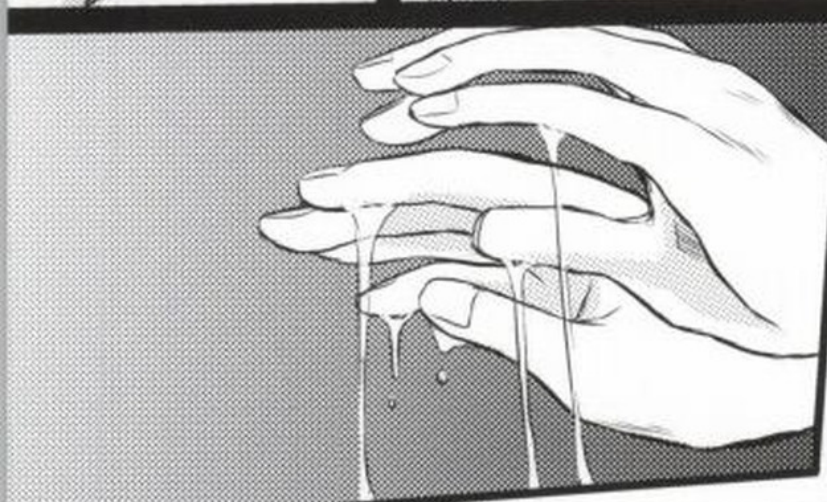
そ  
そうか



冷たいですけど我慢してくださいね

マッサージを効果的にするオイルです

!?



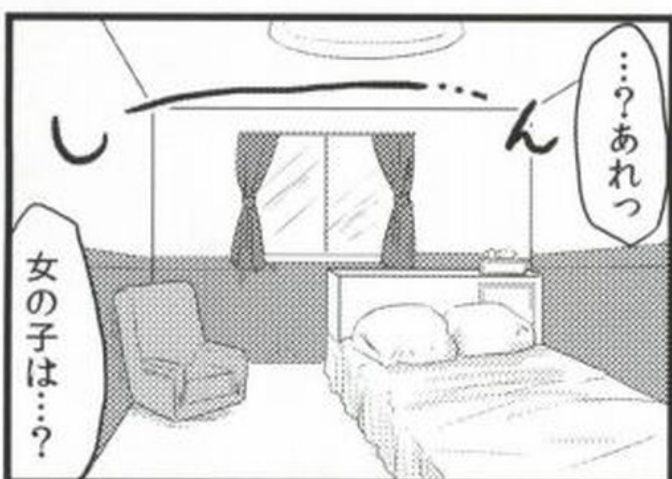



















又、ツク  
ア、丘、長  
須、兵、文




地下街へ続く  
階段を下り  
街の最深部へ  
足を運ぶと  
その店はある

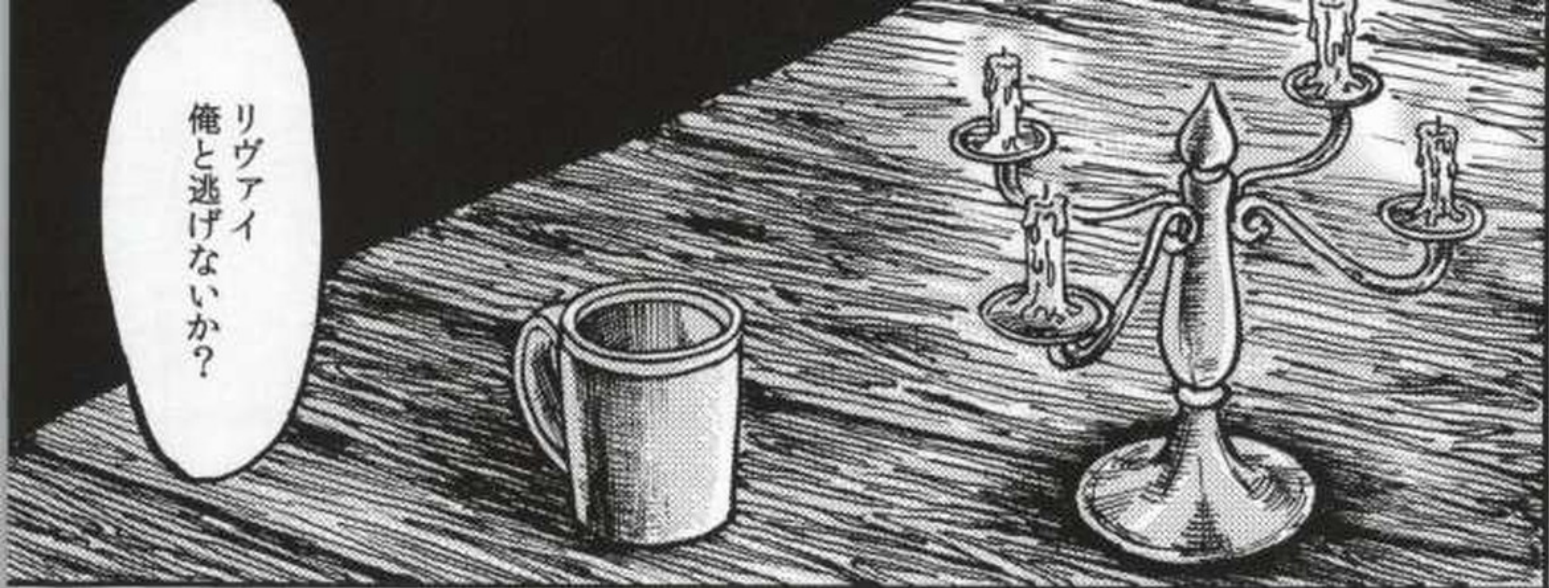




リヴァイ…  
お前にこんな商売は  
似合わないよ



お前が幾度こうして  
見知らぬ男と身体を  
重ねたかと思うと  
俺はとて耐えられない…



リヴァイ  
俺と逃げないか？



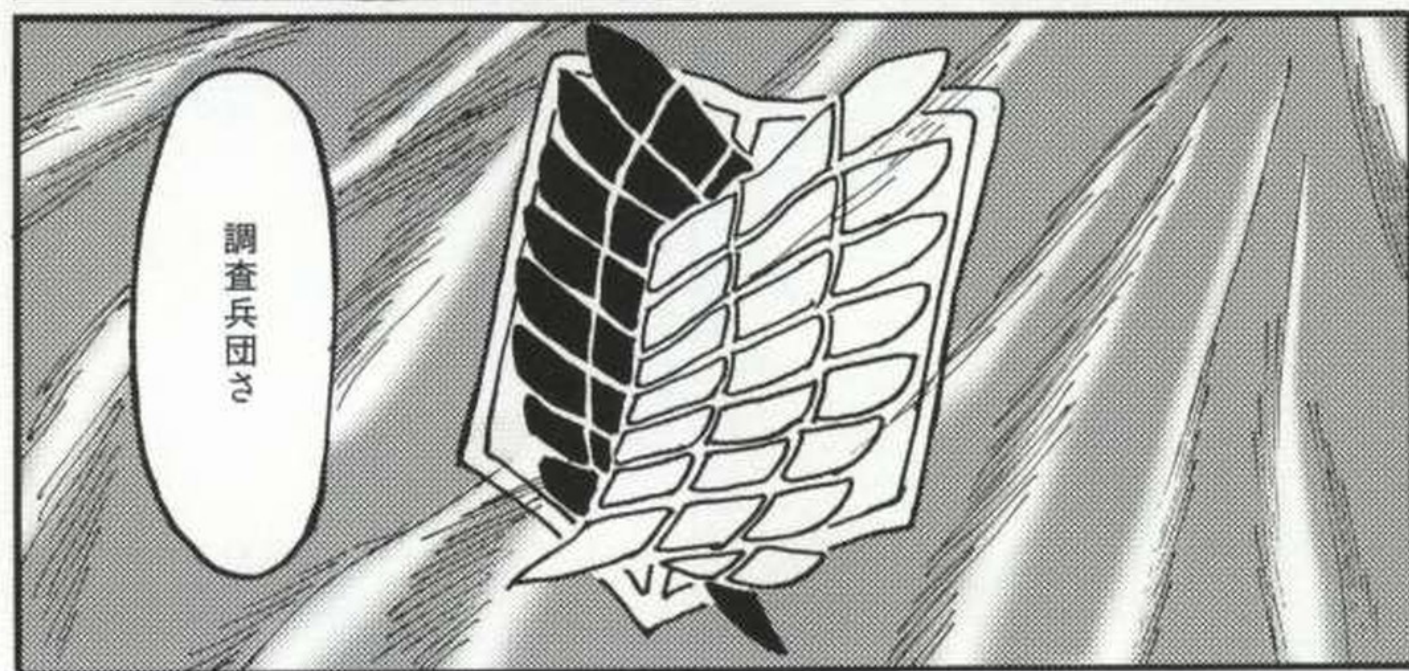
外の世界はいいよ  
陽の光も拝めるし  
木々も美しい

ここは酷く空気が  
すさんでいるじや  
ないか



でも壁の中だろ？





ひとつ教えてやろう

俺をここから  
連れ出すと言った  
調査兵の奴らはその後  
二度とここへは  
来なかった…

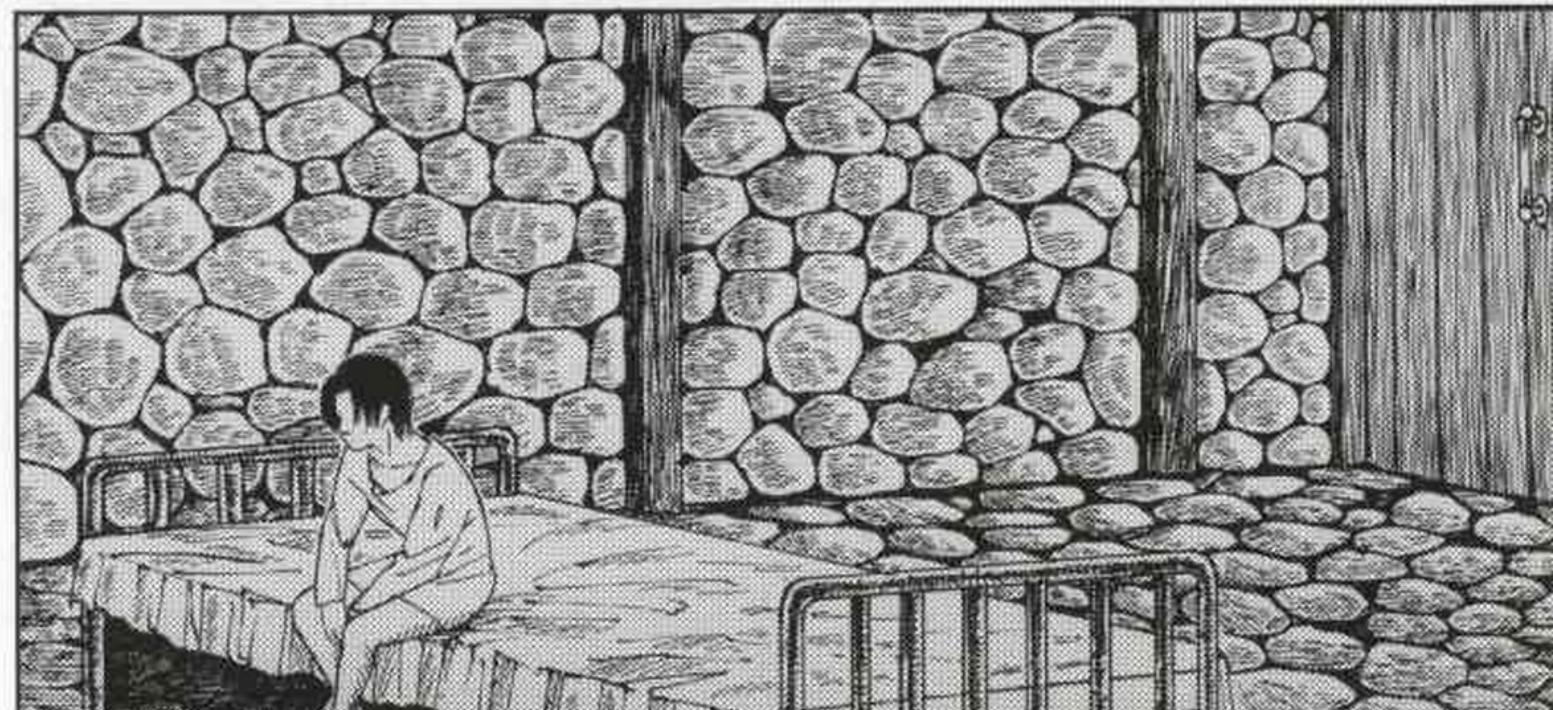
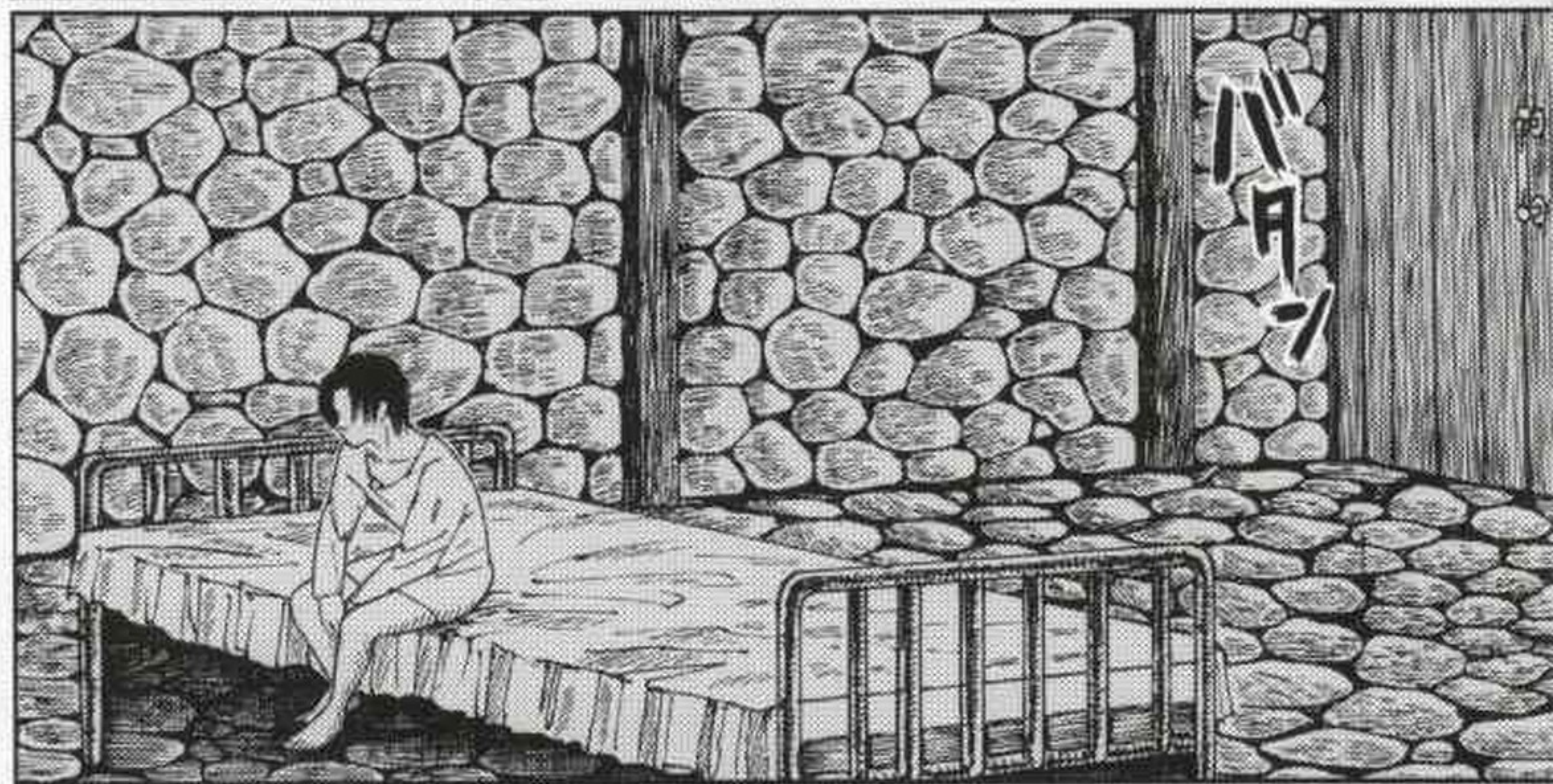
何故だかわかるか？

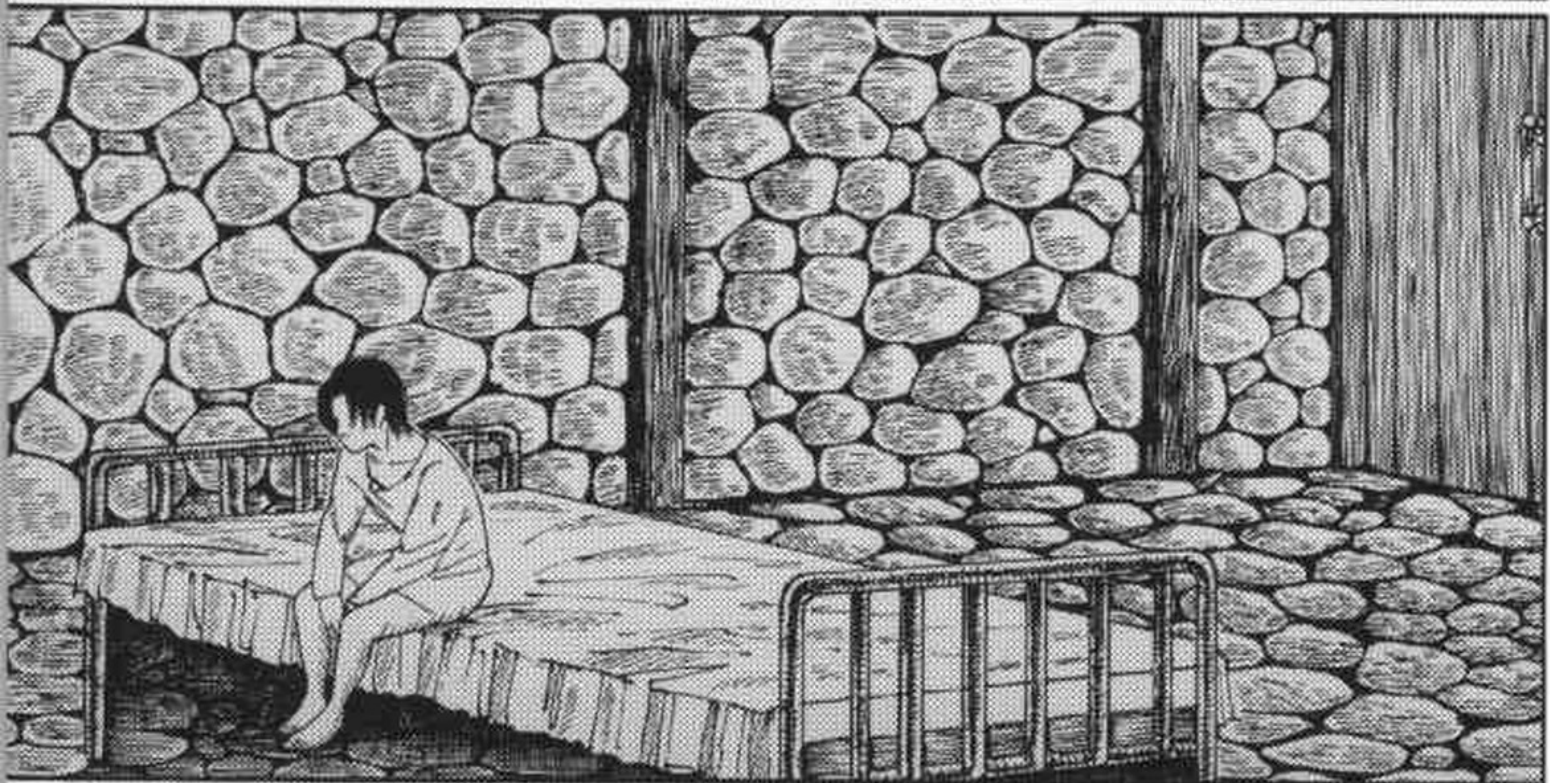
みんな壁外調査で  
巨人の腹の中へ  
収まっちゃったからさ

俺はそんな  
へまはしないよ

約束しよう  
次の壁外調査から  
戻ったら必ずお前を  
ここから連れ出す







# 風俗兵長アンソロジーとは？

兵長がキャストだったり  
従業員だったり客だったり、  
風俗事業に関わっていることが  
テーマのアンソロジーです。

20140816発行  
編集/MORBID+LOVERS

lko  
ueee  
姉作  
歩む  
壺本  
天ウチ  
キンコ  
ンジ  
ンク  
ンダ  
ンち  
ンキ  
ンコ  
ンタ  
ンコ

オ式  
桐  
コ  
ミ  
サ  
チ  
ヌ

さが

